

3) ガバナンス部門

張 千帆（教授・憲法※）

センターの部門に関連した研究活動およびそのアウトプットについて。

中国における憲政と司法改革を中心に研究を行い、学会報告と学術論文の形式で発信した。

自身の研究活動およびそのアウトプットについて。

単著の執筆活動に従事し、『新政治』を完成した。

その他（教育活動ほか）

現代中国の憲法史、現行中国憲法の枠組みと統治機構の紹介を中心とするゼミ。

論文

論文標題	雑誌名	発行年	頁
現代中国憲法学の発展について	比較法雑誌 48 卷 1 号	2014	97～104
啓動公益訴訟的条件——論美国行政訴訟的資格	行政法研究 2014 年 2 期	2014	40～49
憲政転型的九大課題	領導者 2014 年 2 期	2014	84～94
憲法靠誰實施？論公民行憲的主体地位	比較法研究 2014 年 4 期	2014	1～12
On the Selective Application of the Chinese Constitution	2 <i>Peking University Law Journal</i>	2014	5～26

学会発表

発表課題	学会等名	年月日	発表場所
收容教育侵犯公民人身自由	收容教育制度法律研究会	2014 年 4 月 23 日	北京
憲法靠誰實施？論公民行憲的主体地位	第 2 回比較法北京論壇——憲法實施研究会	2014 年 6 月 17 日	北京市法学会
高度自治与政治中立——特別行政區基本人權的制度保障	「一國兩制」与澳門居民權利保障學術研究会	2014 年 6 月 19 日	マカオ理工学院一國兩制研究センター
中国司法改革的路径与困局	改革開放与公共政策國際シンポジウム：中国發展經驗的回顧与展望	2014 年 8 月 16～ 17 日	華南理工大学公共政策研究院

第2部 活動報告

中国央地關係的法治化	シンポジウム「中国におけるガバナンス改革の現状と課題」	2014年 7月26日	北海道大学
中国人権保障之確立及思考	シンポジウム「中国における人権保障の確立を考える」	2014年 7月28日	明治大学

※ 中国・北京大学法学部教授。当研究科招聘教授として2013年10月から2014年9月まで当センター所属。